

关于《迈向北海道与中国东北地区新的交流阶段》 北海道と中国東北方との新しい交流に向けて

赵 慧

黑龙江职业学院, 中国·黑龙江 哈尔滨 150000

【摘要】在东北中日经济交流合作会议中, 印象深刻的就是纬度与东北纬度相似的北海道, 会议中简要介绍了北海道的部分技术和经验, 与东北合作的意向明显, 互利共赢, 希望带来更大的经济效益。此译文不仅对此次会议的重点内容进行翻译和解析, 还简要的介绍在会议演讲场所时词法如何运用, 需要注意的敬语、谦语、郑重语、美化语等。

【关键词】合作; 技术; 产品; 食品; 环境; 农业; 利用能源造就; 科技; 福利; 幸福; 贸易; 尊敬语; 谦让语; 郑重语; 美化语

1 尊敬语主要用于以下四个方面:

- 1、尊称尊敬对象及属于该方的人物。
- 2、尊称尊敬对象一方的人或属于他的事物。
- 3、尊称尊敬对象的行为或存在。
- 4、尊称尊敬对象的性质、状态。

体言的尊敬语:

1.1 本身就是尊敬语的体言: 常见的有: あなた、どなた、このかた、そのかた、あのかた、どのかた、こちら、そちら、あちら、どちら、先生、教師、部長、社長等。

1.2 通过前缀或后缀构成尊敬语: 1、前缀如お、ご、おん等; 2、后缀如様、さん、殿、氏、がた等。3、同时使用前后缀的主要是お/ごさま/さん

1.3 动词的尊敬语: 1、使用尊敬动词: 若干常见的动词有对应的特定形式的尊敬动词。如いらつしやる(行く、来る、居る)、おつしやる(いう)、なさる(する)、見える(来る)、くださる(くれる、与える)、あがる(食べる、飲む)、召し上がる(食べる、飲む) 2、将一般动词变成尊敬语形式: 用“お/ごになる”“お/ご～なさる”“お/ご～くださる”“お/ご～てくださる”“お/ご～です”“お/ご～れる/られる”等形式。

1.4 形容词、形容词、一部分副词也可以冠以前缀“お/ご”构成尊敬语。比如: お忙しい中お起しいたさしましてありがとうございます。承蒙您百忙之中光临, 万分感谢。

2 谦让语

谦让语是说话人或说话人一方的话中主体, 通过降低自己或己方(即谦让)的方法, 对他人表示尊敬的语言表达方式。被尊敬的他人, 可能是听话人, 也可能是第三者。如果是第三者, 那就会在句中出現被尊敬的人, 或者听话人(读者)可以通过上下文理解句中谁是说话人所尊敬的人。如果不是第三者, 就是对听话人的尊敬。一般会议讲话都是对听话人的尊敬。从以上的角度, 可以把谦语分成两类, 把以第三者为尊敬对象的谦语成为甲类谦让语, 以听话人为尊敬对象的谦让语成为乙类谦让语。一、甲类谦让语: 1、使用谦让动词: 若干常见的动词有对应的谦让动词: 申し上げる、あげる、差し上げる、いただく、頂戴する、うかがう、あがる、参上する、承る、存じ上げる、拝借する、拝見する等。2、将一般动词变成谦让动词。用“お/ご～する”、“お/

ご～いただく”“～ていただく”“～て差し上げる”“お/ご～にあずかる”等形式。3、体言的谦让语。主要是冠以“お/ご”的名词, 它可以是动作性名词, 也可以是纯名词, 如“お見舞い”、“ごあいさつ”、“お手紙”等。

2.1 乙类谦让语。1、使用谦让动词。常用的有: いたす、申す、まいる、存じる、かしこまる等。2、使用“……(サ变动词词干)いたす”、“……てまいる”的形式将一般动词变成谦让动词。3、体言的谦让语。谦让语是靠降低自己、己方来表示尊敬对方的, 所以体言的谦让语都是与自己、己方有关的人、事、组织、单位。(1) 本身就是谦让语的体言。例如: わたくし、わたくしども、家内、倅等。(2) 利用表示谦意的汉字构词成分、构成表示自己、己方的体言。小店、拙文、愚作、小生(书信文章中使用)等。“いたす”是“する”的乙类谦让语, “～いたす”只有サ变动词才能构成, 外来词、拟声拟态词都可以直接接续, 但是日本固有动词不能直接接续。

3 郑重语

郑重语是对听话人表示尊敬之意的语言表达方式。它与乙类谦让语的共同点在于都是对听话人表示尊敬; 不同点是乙类谦让语是降低自己、己方以示谦恭, 实际中, 使用乙类谦让语以及对听话人使用尊敬语时, 也都同时使用郑重语。郑重语由“です”、“ます”构成。郑重语是着眼于一个个词的敬谦而言, 是从敬语的角度说的; 敬体是着眼于篇章整体的敬否而言, 是从文体的角度说的。敬体是谓语用郑重语的文体。整篇如都用敬体都要用敬体, 要用简体都用简体。

原文1: 借此机会, 衷心祝贺本次中日经济会议的召开, 同时对黑龙江省的热情接待深表谢意。

译文1: この度、日中経済協力会議の開催を心よりお慶び申し上げますとともに、暖かくお迎えいただいた黒龍江省の皆様

に厚くおれい申し上げます。
在翻译本句时, 说话人第一人称在说此话时的语境是降低自己身份, 尊敬听话的对方。尊敬语中用于尊称尊敬对象的行为, 尊敬对象是听话人, お=谦讓接头語 “申し上げる”是“言う”谦让语, 并且是甲类谦让语, 用甲类时句中须存在一个谈话人要表示尊敬的对象(宾语、补语)若无这个宾语、补语就不能使用甲类。“お慶び申し上げます”表示衷心祝贺。“热情接待深表谢意”中可用形容词“厚く”表达深厚的感情色彩。

原文2: 今年是中日邦交正常化40周年, 为进一步加强与中国东北地区发展的交流, 北海道厅与道内的经济团体共同构成国际商务中心, 愿为各位介绍北海道的独特魅力和发展潜力。

译文2: 日中中国交正常化40周年の本年、北海道としては、中国東北地方の皆様との交流を一層発展させられるよう、北海道道庁と、道内の経済団体で構成される「北海道国際ビジネスセンター」より、北海道の魅力と可能性についてご紹介をさせていただきます。

本段译文中, “为进一步... 发展”, 使用了させられる, 被动使役态, 也是可能态, 是表示敬语, 能够做... 加上よう 更表示对进一步发展的强烈意愿。ご紹介するの被动态是“ご紹介させて”。“被动+ 敬语后缀”是一种常见的表达敬意的说话方式。

原文3: 北海道位于1986年, 与黑龙江省缔结友好道省, 双方在农林水产、经济贸易、教育文化等各个领域广泛开展交流与合作。此外, 1989年, 分别与黑龙江省、吉林省、辽宁省就增进相互间的经济交流签订了合作备忘录, 自此, 互派经济代表团, 往来不断, 谱写了长达23年的友好交流史。

译文3: 北海道は、1986年に黒龍江省と友好提携を調印し、農林水産業、貿易経済、教育文化など様々な分野で交流事業を実施しているほか、1989年には、黒龍江省、吉林省、遼寧省との間で、相互に経済交流に関する協力を行う旨の覚書を締結し、以来23年にわたり、経済代表団の派遣や受け入れなどの交流を続けてきています。

此段中, 把整个一大段分成三小部分, 翻译时着重看句子最后的动词, 第一小部分中着重说明开展交流与合作; 第二小部分中, 强调签订与合作; 最后, 强调往来与继续交流。特别注意这三小部分全部是至少两个动词连续发生的动作, 一个动词都不能落下, 否则词不达意。这时, 抓住每小部分的结尾动词翻译就会连接起来, 也会顺畅很多。如动词調印し、締結し、続けてきています。其中, 特别注意其中一个细节“增进相互间的经济交流签订了合作备忘录”, 按照字面翻译成“相互に経済交流をに関する旨の覚書を締結し”即可, 中间之所以还要加上一个“協力を行う”, 此处合作备忘录并不是名词, 而是把协力合作真正的当成了动词, 几个动作的连续发生。就是之前强调的一个动词都不能漏译。

原文4: 1979年, 以北海道自然风光为背景拍摄的电影《追捕》给很多中国观众留下了深刻印象, 2008年, 冯小刚执导的电影《非诚勿扰》, 让北海道的风景如画广为人知, 之后前往北海道的中国游客人数大幅攀升。

译文4: 北海道の大自然をバックに撮影された映画「追捕〜君よ憤怒の河を渉れ」が1979年に中国で公開され、大変多くの皆様の記憶に残るとともに、2008年には、馮小剛監督の映画「非誠勿擾」で、北海道の美しい風景を広く紹介していただき、それ以降、中国から北海道への旅行者の数は飛躍的に増加しております。

本段中“让北海道的风景如画广为人知”, 用得仍旧是谦语。请允许我将北海道的美丽风景广为人知的意境。“増加し

ております”中“ております”是“ています”的自谦语。原意应该是“増加してます”大幅攀升增长, 而且这里又用了自谦语, 表示讲话人降低身份, 谦虚的对听话人的讲述。

原文5: 在这里, 我想再次为大家介绍北海道, 同各位分享她的无穷魅力。

译文5: ここで、改めて北海道の様々魅力についてご紹介させていただきます。

本段简译即可, 结尾用谦语来译。以表对对方的尊敬和自己的诚意。

原文6: 北海道自然景观优美, 绿草茵茵、生机盎然的大地、清波荡漾、水源丰沛的湖泊, 大自然在这里编织出风姿秀美的画卷。四季分明, 草木皆景, 樱树惊春色, 夏有薰衣草, 红叶知秋意, 雪原映冬趣, 季节流转间更迭出多彩的表情。

译文6: 美しい自然としては、緑豊かな大地や、きれいな水をたたえた湖など、自然が織り成す優れた景観があり、春の桜、夏のラベンダー、秋の紅葉、冬の雪原など、四季の変化が明瞭で、木や草花は多彩な表情を見せます。

这段的描述非常诗情画意, 翻译时运用了大量的形容动词。最重要的动词便是运用了“織り成す”动词+“優れた”形容动词的连用, 此时, 动词已不再起到表达动作的作用, 更是起到修饰作用。“更迭”没有运用“変わる”这样的动词, 会略显生硬。此时运用了“見せる”, 虽然此词本意是让……看, 显示; 但讲话时具有给大家呈现美景的意思, 所以运用了“見せる”, 结尾都是郑重语“ます”。

原文7: 在粮食供给地农村, 农田、大自然、农业设施和谐共存, 旖旎的自然风光滋润了每一位居民和游人, 赐予他们安乐祥和, 同时, 与城市地区的交流也十分活跃。

译文7: 食料供給を支える農村には、農地と自然、農業施設が調和し、住む人々や訪れる人々に潤いと安らぎを与える美しい景観があり、都市との交流も活発化しています。

本段翻译时总句中运用了には, 这里理解的「には」是「对象助词に」+「主题说明は」所结合的, 由于「に」=「にとつて」, 理所当然地, 「には」=「にとつては」。针对于粮食供给的农村做了详细的解说。滋润游客和赐予安静祥和两个连续的动作, 用“と”来连接, 本段最重要的连接动词就是“和谐共存”, “調和する”。本段基本都是接续状态, 翻译上没有起伏。

原文8: 与自然和谐共生的同时, 以拥有300万人口、城市化进程高度发达的札幌经济圈为首, 函馆、旭川等城市也取得了长足的发展。

译文8: また、自然と共生しながら、300万人の人口を抱える高度な都市機能を有する札幌圏をはじめ、函館、旭川などの都市も発展してきました。

本段中两个重要的动词: “拥有”“抱える”。最后结尾时, 长足的发展, 是一种持续的状态, 结尾时, 选择用的してきました。原因是: 如用していきました: 向着远离自己的方向发展, していきました: 正在进行, していきました: 向着接近自己的方向发展。选择向着接近自己的放心发展更为贴切。

原文9：特别要说的是，安全、放心、美味的食品是北海道不变的骄傲。我们充分利用当地寒冷的气候条件，严格控制农药、化肥用量，积极发展绿色农业。小麦、大豆、鲜乳、牛肉等农畜产品，产量多位居全国榜首，太平洋、鄂霍次克海、日本还孕育出新鲜的水产，使用优质原料烹制的菜肴、加工食品、甜品点心等赢得了国内外的高度赞誉。

译文9：特に、安全・安心で美味しい食品は北海道の自慢です。冷涼な気候条件を生かし、農薬や化学肥料の使用を最小限に抑えたクリーン農業に取り組み、小麦、大豆、生乳や牛肉など、数多く農畜産物が全国一位の生産量となっています。また、太平洋、オホーツク海、日本海の三つ海で育まれた新鮮な水産品、それら良質な食材をふんだんに使った料理や、加工商品、スイーツ類など、国内外から格別の評価をいただいております。

“居于榜首”一定是结尾时となる，表示形成状态。本段结尾“得到了国内外的高度赞誉”一定也是用自谦语。「ていただく」前边接对方的动作，是表示别人的动作对我有利，对我的恩惠，是授受动词表现的敬语形式。比如：教えていただく。请人教我。后面加之ている的自谦语ております，来表示己方谦虚及对对方尊敬的程度。

原文10：在北海道，人们精神饱满、富有活力，尽情享受优美的自然、优质的食品带来的无穷乐趣。

译文10：そして、北海道には、こうした豊かな自然な良質な食品を楽しむ、元気でつらつらとした人々がいます。

最后一句话增用了一个副词“つらつら”来加深人精神好，富有活力的程度。增加了浓郁的感情色彩“いっぱい”显得更加饱满。

原文11：为深化日中经济合作，本次会议确定了能源节约、环境保护、食品与农业安全、服务业发展等交流内容，日中双方的相关人士都在积极探索有效的合作模式，在这一主题下，我愿与各位分享北海道魅力背后的各种技术、经验、以及我们所做的努力。

译文11：本日の会議では、本日経済協力の深化に向け、省エネ環境問題、食品・農業の安全・安心、サービス業などをテーマに、日中両方の関係者が協力方策を探っていくこととされておりますので、こうしたテーマを念頭に、北海道の魅力を支えている様々な技術や経験、努力をご紹介します。

“日中双方的相关人士都在积极探索有效的合作模式”翻译时肯定是要用敬语，那么，运用とされる＝被视为，被认为。例如：当时歌舞伎は風俗を乱すものとされる＝当时歌舞伎被视为是败坏风俗之物。这是とする的被动用法。也可以理解是客观需要、客观上会变成那样。“とされております”是とする的谦语。句子的结尾“ご紹介させていただきます”请让我来介绍一下这样的敬语来结句。

原文12：首先，为了守护美丽的自然，用好自然的恩赐，我们强调对可再生能源的利用，在推动能源当地生产当地消费的

同时，通过妥善管理资源，构建森林、林业再生体系，保护水资源和生态系统。

译文12：最初に、「美し自然」を守り、その恵みを生かす取組として、豊富、賦存する再生可能エネルギー資源を活用し、エネルギー地産地消を進めるとともに、適切な資源管理により、森林・林業の再生や水資源、生態系の保全に取り組んでいます。

本段翻译时抓住两个关键词“推动”和“构建”即可。“進める”和“取り組む”支持本段中心含义。

原文13：其次，为建设可持续发展的“与环境和谐相处的农业和农村”，我们想方设法，潜心钻研。用奶牛粪尿生成的沼气发电，从粪尿中提取高品质邮寄肥料液，利用冬季储存的雪冷能储备粮食，回复耕地肥力，循环利用废油制造并供应生物运输燃料等等，通过充分挖掘未利用资源潜力，兼顾地区产业发展与防治全球变暖，谋求平衡发展。

译文13：次に、「環境と調和した農業・農村」を持続するため、様々な工夫が行われています。乳牛のふん尿からメタンガスを発生させ、発電に利用するとともに、高親切的な有機肥料液を取り出すほか、冬季に蓄える雪や氷を利用した食料備蓄、畑のじりき地力回復と廃油のリサイクルも可能にする輸送用バイオ燃料の製造・供給など、地域の未利用資源を生かしながら、地域産業の活性化と地球温暖化対策の両立を図っています。

本段翻译的重点在于几个动词的连用，为.....下功夫研究.....利用.....通过.....平衡发展。这样总体框架定下来之后，文中的小细节也会一一解决，构成完整的文段翻译。

原文14：北海道食品以安全、美味著称，源于其背后强大的技术和制度支撑。就农产品而言，设有旨在进一步减少农药、化肥用量的北方绿色农产品“这就是绿色！”标识制度，而针对加工食品的道产食品特别认证制度“快乐唇形贴”则吸纳了主原料、生产工程、卫生管理、口味等多方面的高端标准。此外，为增强北海道食品在海外市场的防伪能力，我们推出了“北海道产品出口专用标志”，并在中国进行了商标注册，希望大家能够放心选用北海道产品。

译文14：道産食品には、「安全と美味しいさ」を支える確かな技術と、その証があります。農産品については、化学肥料や農薬の使用をさらに減らした、北のクリーン農産物表示制度「YES! クリーン」が、加工食品については、主原料、生産工程、衛生管理、食味などの高い基準をクリアした、道産食品独自認証制度「きりりつぶ」があります。さらに、海外における道産の識別力を高めるため、「道産品輸出用シンボルマーク」を定めており、このマークは、中国でも商標出願済みでありますので、道産品をお選びの際はぜひ参考にしてください。

本段翻译“中国でも商標出願済みでありますので”中である就是书面用语，很正式。最后一句运用ぜひ来表达迫切希望的意愿，加自谦的句型结尾，更能表达当时的情景。

原文15：在此基础上，为保障民众的幸福生活，我们积

极推动受益于丰富食源的功能性食品、化妆品等生物产业的集约化进程,妥善应对老龄化、少子化问题,完善社会医疗、护理、保健等各种福利性服务制度,致力于建设人人安居的幸福社会。

译文15:そして、「元気はつらつな人々」を支えるため、豊富を食資源を活用した機能性食品・化粧品などのバイオ産業の集積を進めるほか、高齢化と少子化に対応し、医療、介護、保健福祉などの各種サービスを充実し、誰もが安心して元気に暮らせる社会づくりに取り組んでいます。

本段的翻译难点在于最后一句“致力于建设人人安居的幸福社会”,用什么样的形容动词和动词来衔接正确是难点。“暮らせる”可能态来表示这种社会生活的状态,每一天是怎样形式度过的。构建什么样的社会用了词缀“づくり”相当于名词的作用,而此时“暮らせる”也起到了形容动词的作用。翻译如此详细生动,以表达说话人此时要表达的真实情感。

原文16:我们愿与中国东北地区的朋友们加强合作,一起迈向新的未来。希望诸位给与支持。同时,祝愿各位身体健康。

译文16:中国東北地方の皆様との新たなステージへの歩みを進めてまいりたいと考えており、皆様のご供給協力をお願い申し上げますと共に、皆様の益々の健勝を祈念して、結びの言葉いたします。

本段讲话的最后全部用敬语,“まいる”一般用于比较庄重的场合,比如,你是某项活动的志愿者,参加活动的贵宾参加活动后要离开,你来告诉贵宾车来了,可以这么说“お車がまいりました。”本段中加在了表达继续推进合作这个动词后面。“進めてまいり”。“お願い申し上げる”表达一种祝愿与感谢之意,感谢大家的青睐。

通过对整篇讲话类文章的翻译中,可见敬语和谦语使用的重要性。在翻译的过程中,除了对字面意思的翻译之外,更重要的是对说话人要表达意思先理解之后再做出相应的顺序和语法处理。先找到关键的动词,组织框架之后,再去抠细节,最难之处在于一些表达形容比喻的意思时,并不是真正的运用了形容比喻词,而是运动动词的能动作用或者被动语态,几个动词接续在一起来表达说话者内心的喻义。如在现场翻译时,难度是非常大的。在写文章时,也会运用文章用语。

希望本文的翻译经验能够给大家带来些许帮助。

参考文献:

[1]黑龙江省商务厅.《黑龙江中日经济合作会议》.黑龙江.中日经济合作会议组委会.2012年.13-14.

[2]顾明耀.《标准日语语法》.北京.高等教育出版社.2004年.330-349.